

久木小学校区放課後児童クラブ移転に関する市民意見募集(パブリックコメント)の実施結果について

ご意見をお寄せいただきありがとうございました。
お寄せいただきましたご意見に対する市の考え方をとりまとめましたので、ここに公表いたします。

1. 意見募集の期間 2023年(令和5年)6月26日(月)～7月25日(火)

2. 意見の数 6件

3. 意見提出人数 4人

4. 意見内容の概要

	区分	件数
1	施設全体や施設周辺の設備について	1件
2	放課後児童クラブの施設・設備について	4件
3	施設の利用について	0件
4	その他意見	1件
	合計	6件

5. 市の対応区分

記号	対応区分	件数
○	意見を反映し、素案を修正するもの	0件
□	意見の趣旨や考え方が既に素案に盛り込まれているもの	2件
■	意見は反映させないが、今後の事業実施時等に参考とするもの	1件
▲	意見を反映することが困難なため、素案どおりとしたもの	1件
◆	今回のパブリックコメント対象外の内容であり、参考意見として扱うもの	2件
	合計	6件

6. 意見内容の概要と市の対応

意見概要	整理番号	意見内容	意見数	対応区分	対応区分の理由
2	1	児童クラブ移転に際して、新施設のコンセプトである、在籍児童を対象としたワークショップ、シンプルな間取り、安全かつ見守りがしやすいレイアウト、面積を広くする事による受け入れ人数の増加の可能、保育室の他に「畳のスペース」「クッションマットスペース」を設け安心して、くつろげる等の子供達の居場所への配慮や工夫があり、新施設に期待が高まる。支援員の増員は可能なのかは疑問である。	2件	◆	「逗子市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の第10条第2項(※)に基づき、配置していく。
4	2	近年、多様な時代に合わせた「みんなのトイレ」の設置は現代のニーズに合う合理的配慮がされ学期から、学びの場になると考える。	1件	□	現計画で対応済。
1	3	児童の安全の確保を最優先に考えていただきたいのでケガのないように過ごせるセキュリティがしっかりしているスタッフの目が行き届くようにしていただきたい。 例えば、たおれたりしないように考えられた収納にする、外部から部外者が入ってこられないようにする、できるだけ視界がひらけ、スタッフの死角で何かが起こることのないよう、目の届く場所にみんながいられるようにしてほしい。 児童が安心して過ごせる場所になるよう期待します。	1件	□	収納棚などの家具は、必要に応じて、壁に埋め込みやビス等で固定し、転倒防止策を講じる。 スタッフの目が届くように、スタッフルームからも部屋全体が見えるように配慮する。
2	4	またコロナ禍の様な状況になった時の事を考え、児童クラブだけでなく、ふれスクを利用する子供達も共用できる屋根付の屋外スペース(砂遊びやなわとびや簡単な屋外遊びが出来る)があると良い。	1件	▲	学校敷地内に設置するため利用できるスペースに制限があり、構造物の追加はできない。参考意見として指定管理者に申し伝える。
5	5	たたみスペースは狭いように感じるがどのような使用を想定しているのか。掃除や張り替えなどメンテナンス費用が、他の床材より高くなるような気もするが、それでも必要なスペースなのか。	1件	■	たたみは、横になれる空間として現在でも必要不可欠なスペースである。耐久性があり、手入れも楽な素材を使用する予定である。
3	6	ふれスクも同じスペースを使用すると聞いたが、分けて使用するのか、それとも同じスペースを共用するか。どのように考えているかを示してほしい。この書き方だけでは、ふれスクがどこに移転するのがわからない。	1件	◆	放課後児童クラブのスペースとは別に、ふれあいスクールのスペースを設置予定である。

※ 第10条第2項 放課後児童支援員の数は、概ね40人以下ごとに2人以上とする。